



国営ひたち海浜公園  
PRESS RELEASE

季節の花便り

## 「丘を覆いつくす青い花 “ネモフィラ” の開花」 について

謹啓

陽春の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、ひたち海浜公園ではスイセンに始まり、ナノハナ、チューリップ、ポピー、ネモフィラ、バラ、コスモスへと連なるフラワーリレーが続きますが、現在、旬の花は、ネモフィラです。太平洋を一望できるみはらしの丘※30,000㎡に400万本のネモフィラが咲く様は圧巻です。現在、みはらしの丘南斜面が見ごろを迎えており、丘全体の見ごろはゴールデンウィーク期間中を見込んでいます。

ネモフィラは、別名を「ベイビー・ブルー・アイズ」、「瑠璃唐草」と称すように、淡いブルーが春の青空と相まって、丘を巡るその様は“空を歩く・・・”ようです。※みはらしの丘は、県内で発生する建設残土を利用し現在海拔50mまで造成されています。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。



撮影平成17年4月21日

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4  
ひたち公園管理センター  
企画課 穂積・田中・小池  
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339  
ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin>

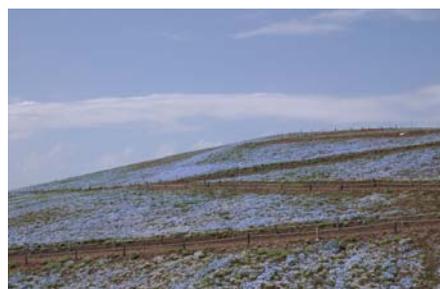


## 天空の散歩道 青い空、青い海 そして青い花“ネモフィラ”

春の空、太平洋、そして大地を染めるネモフィラ・・・、3つの青が春風とともにさわやかなハーモニーを奏でます。この素敵なアンサンブルをお楽しみいただけるのは“みはらしの丘”で最寄の入口は昨年オープンしたばかりの“海浜口”となります。みはらしの丘の頂上では花と空と海の青がひとつに溶け合い、他では見られない素晴らしい眺望をご覧ください。この丘は、茨城県内の工事で発生した建設残土を利用して整備しており、ひたちなか市では一番高い丘となっています。頂上からは、西には那須連山、南には筑波山はもちろん、よく晴れた日には富士山も望むことができます。

ネモフィラはまだあまり知られていませんが、ハゼリソウ科の1年草で、北米原産の大変可愛い花です。

こちらでは空色に咲く「インシグニスブルー」と、白い花に紫色の斑点が入る「マクラータ」の2種類を咲かせています。「インシグニスブルー」は、英名ではその可愛い花色・花姿から「ベイベーブルーアイズ」(赤ちゃんの青い目)と呼ばれています。



インシグニスブルーとマクラータ

南西から望む (見ごろはGW頃)

南から望む (ほぼ見ごろ)

この景色は、茨城の宝

<一昨年の写真>

頂上部から 南側を望む

